作成日 2026 年　8　月　31　日
（最終更新日 2026 年　8　月　31　日）

「情報公開文書」（Web ページ掲載用）

受付番号：5515

課題名：日本外傷データバンク（JTDB）を用いた脊椎脊髄等外傷の疫学・臨床アウトカム等に関する多施設共同観察研究

１．研究の対象
2004 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日に日本外傷データバンク参加施設において外傷により救急搬送され、重症であると判断され治療を受けた方で、日本外傷データバンクに登録された方。（受付番号 4971、研究名「日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究」）

２．研究期間
研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日
当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：2026 年 11 月 1 日
提供開始予定日：該当なし

４．研究目的
背骨や脊髄のけが（脊椎・脊髄外傷）について、どのような方に、どのような状況で起こっているのか、救急外来でどのような検査や治療が行われ、手術がどのくらい行われているのか、またその後の経過がどうであったのかを、全国のデータを用いて明らかにします。

この研究の結果は、背骨や脊髄のけがの診療をよりよいものにし、救急での受け入れ体制を整えるために役立てられます。

５．研究方法
当院も参加をしている日本外傷データバンクという全国規模のデータベースに登録された患者さんのデータを用いて、上記「４．研究目的」に書いてある項目について、データを分析します。

６．研究に用いる試料・情報の種類
日本外傷データバンクには、患者情報（年齢、性別など）、けがをしたときの状況、病院前診療に関する診療データ（救急隊の活動に関するデータ）、病院到着後の診療データ（病院到着時の処置、検査、治療、手術など）、けがの部位と重症度に関する情報、臨床転帰に関する情報（入院日数、死亡など）等が含まれています。これらを用います。

氏名、住所など患者さん個人が特定されるような情報は研究に使用しません。

７．外部への試料・情報の提供

該当なし

８．研究組織

本校単独研究

（既存試料・情報の提供のみを行う機関：日本外傷データバンク（佐賀大学医学部救急医学講座　阪本雄一郎））

９．研究に関する情報公開の方法

研究結果を発表する際には、患者さん個人が特定できないよう個人情報を加工して公表いたします。

１０．研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

この研究には、防衛医科大学校病院整形外科学講座が保有する研究費（講座研究費）を用います。企業等から資金の提供を受けておらず、特に利益相反はありません。

１１．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、本研究はすでに作成され個人を特定できないデータベースを二次利用するため、対象となる方のデータ取り下げについては行うことができません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院　整形外科学講座　梶川　慶太
住所　：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2
連絡先：04-2995-1511（内線 2345）電話対応時間 9 時から 17 時
Mail：con538@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院　整形外科学講座　助教　梶川　慶太